

ボタンの機能

マルチチャンネルXなどの一部のデバイスでは、各ボタンおよび対応するタッチスクリーン部分の機能を、特定の機能に割り当てることができます。

ボタン

各ボタンには機能を割り当てることができます。選択した機能に応じて、 Button または  Touchscreen 部分の動作が変化します。

機能

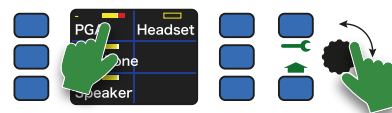
機能	説明	ボタン
チャンネル		
Channel 1-32	ボタンは、設定されたチャンネルで、設定されたトーク動作に基づいてトークを有効にします。タッチスクリーンの機能は、3つの利用可能なモードのいずれかに設定できます。	
スクリーン機能		
Call Mode	ボタンまたは画面が押されたとき、タッチスクリーン機能の「Call Mode」が選択されます。	
Cue Mode	ボタンまたは画面が押されたとき、タッチスクリーン機能の「Cue Mode」が選択されます。	
Cue Cancel	ボタンまたはタッチスクリーンが押されると、有効なキューがキャンセルされます。	
Listen	ボタンまたは画面が押されると、タッチスクリーン機能の「Listen」が選択されます。	

機能	説明	ボタン
Listen/Call	タッチスクリーンには「Listen」と「Call」のボタンがあります。タッチスクリーンを押すと、機能がそれに応じて設定されます。	 
トーク機能		
Answer/Reply	ボタンは、設定されたアンサーモードに従ってアンサーファンクションを起動します。表示には、返信が送信されるユーザーまたはチャンネルの名前が表示されます。	
Isolate	タッチスクリーンとボタンは、グローバルアイソレート状態を切り替えます。	
Mic Kill	タッチスクリーンとボタンは、グローバルアイソレート状態を切り替えます。タッチスクリーンまたはボタンをチャンネルボタンと組み合わせて押すと、そのチャンネルの全ユーザーに「Mic Kill」が送信され、アクティブなトークが無効化されます。	
Cough Mute	カフミュート機能は、ボタンまたは画面が押されている間、自分の入力を一時的に無効にします。	
オーディオプロファイル		
Audio Profile Select	2つのオーディオプロファイルを切り替えます。ボタンには、現在選択されている入力ソースが表示されます。	
レベル		
Main Level	メインレベルを設定します。現在の設定レベルはディスプレイに表示されます。	
Headset Level	ヘッドセット出力レベルを設定します。現在の設定レベルはディスプレイに表示されます。	
Speaker Level	内蔵スピーカー出力レベルを設定します。現在の設定レベルはディスプレイに表示されます。	
Line out Level	ライン出力のユーザーレベルを設定します。	
Direct level	ボタンはエンコーダーへのレベルを設定します。タッチスクリーンは未定です。	

機能	説明	ボタン
Program level	ボタンはエンコーダーのレベルを設定します。同時にセットアップキーを押すと、プログラムオーディオ割り当てメニューが開きます。	
Room level	ボタンはエンコーダーのレベルを設定します。	
Announcement level	ボタンはエンコーダーのレベルを設定します。	
Emergency level	ボタンはエンコーダーのレベルを設定します。	

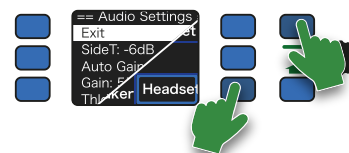
レベル

ボタンまたはタッチスクリーンが押されると、エンコーダーは一時的に対応するレベルの制御を受け取ります。



メニューのショートカット

利用可能な多くの機能では、対応するメニューへの直接アクセスが可能です。その場合、対応する `function` キーと `setup function` キーを同時に押す必要があります。すると、対応するオプションメニューがMCXステーションの上部ディスプレイに表示されます。



🕒 2024年5月26日 🕒 2021年2月19日

👤 Henk-Jan Blok, Timo Troups



株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682